

ひがえ りょこう かんくうほうめん 日帰り旅行～関空方面～



予想外の前日台風発生でドキドキしましたが、予定どおり日帰り旅行へ出発することが出来ました。月化粧ファクトリー・日航ホテルバイキング・関空わくわくバスツアーのコースです。

まずは「みるく饅頭」で有名な月化粧工場見学で、楽しいビデオを見たり、出来立てはや



あんつきごときめん

2025年月毎壁面



がつ
7月



がつ
8月



がつ
9月

編集人 社会福祉法人ふきのとう ふきのとう便り編集委員会
連絡先 〒632-0052 奈良県天理市柳本町 2036 番地 1 TEL 0743-67-1099 FAX 0743-84-7738
HP <http://www.fukinotou.or.jp/>
E-Mail fukinotou1099@fukinotou.or.jp
発行人 関西障害者定期刊行物協会
〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4F

定価：10 円

れいわ ねん がついつか
令和 7 年 9 月 5 日



ほやのみるく饅頭を頂いたり
で、メンバーは大喜び。お土産も
購入出来ました。

その後、みんなが楽しみにして
いた日航ホテルバイキングでの
食事はとても豪華で美味しく感激の大満足で
おなか一杯になりました。

食事の後は心配していた雨も上がり、「関空わ
くわくバスツアー」は無事に出発し、普段は入

ることが出来ない関空の裏側を
見学し、着陸寸前の飛行機を真
下から見ることが出来ました。

帰りは岸和田インターでお
土産買い物タイム。それぞれ好
きな時間を過ごして帰路につきました。



りんご うた もと ぐんか こうしんきょく 『リンゴの唄』は元は軍歌（行進曲）だった



戦後80年間日本
は戦渦に巻き込ま
れることは一度も
ありませんでした。
これも日本が
世界に誇る平和

一九八四年八月二〇日 第三種郵便物承認 毎月（二・二・三・四・五・六の日）発行

憲法のおかげだと思っていますが、「海外
派兵」「集団的自衛権」の容認、「敵地攻撃
能力兵器」の保持等、平和憲法がなし崩しに
なりつつあります。この前の参議院選挙で
「天皇を元首とし天皇が国民を統率する」
「軍隊の保持」などを柱とする新憲法草案を
掲げる参政党の躍進も不気味です。

今回は終戦直後の飢えと混乱の中で日本人
の心に元気と生きる勇気を与えてくれたとさ
れる『リンゴの唄』を紹介しましょう。

『リンゴの唄』は並木路子主演の『そよか
ぜ』という映画の主題歌で、サトウハチロー
作詞、万城目正作曲で霧島昇と並木路子が
歌いました。しかしこの映画は終戦間際に、
連日の空襲におびえ暮らす人々に少しでも慰
めになるような明るい映画を作ろうと企画され
たもので、題名も『100万人の大行進』の
予定でした。その主題歌の作詞を依頼されたサ
トウハチローは従来の暗い軍歌ではなくもっ
と明るいものにしなければならぬと考えて
提供したのが『リンゴの唄』でした。

現実には軍部の検閲をパスせず、この企画はお
蔵入りとなったまま敗戦を迎えました。終戦後
初めての映画作成にあたって、台本も平和時の
ものに書き換え、題名も『そよかぜ』に変えて

社会福祉法人ふきのとう 理事 古泉 健二
昭和20年10月公開しました。映画そのものは
「毒にも薬にもならない・・・」と酷評され、
上映期間もわずか2週間で打ち切られました
が、『リンゴの唄』は次の年に吹き込まれた
並木路子単独の歌声でラジオを通して日本中
に流れました。この年には田端義夫の『かえり
船』が発売され、昭和22年のNHK素人のど
自慢大会では女性は『リンゴの唄』、男性は
『かえり船』を、出場者の大半がこの2曲
を歌ったそうです。なおこの当時リンゴ一つの
値段は5円で現在ならばおよそ5,000円ほ
どもしました。「・・・リンゴ高いや、高いや
リンゴ」の替え歌も流行りました。

戦後の混乱期に多くの人々に勇気と希望を与
えた『リンゴの唄』でしたが、人にはそれぞれ
事情があるように、この唄の受け止め方も色々
あったようです。作詞家三木たかしは満州で
父母と生き別れとなり、一人引き上げ船に乗っ
ていました。絶望のあまり自殺しようとしたと
ころを助けてくれた船員が『リンゴの唄』を教
えてくれたそうです。満州では開拓民を守っ
てくれるはずの軍人が敗戦と共にいち早く逃げ
出し、日本という国から見捨てられたという思
いを強く持っていた三木少年は、いまだに多
くの開拓民が命懸けで逃げ回っているにもか
かわらず日本ではこんな明るい歌が流行って
いることに、むしろ憤りを感じたそうです。
猛暑続きのこの夏でしたが、平和な日本に
感謝しつついまだ戦火の止まないウクライナ、
パレスチナの人々に思い馳せてまいります。
「40度 飢えつつ堪えて ガザの民」

ふきのとうの動き

令和7年

6月19日 ふきのとう祭り
7月3日 セタ&かき氷イベント
8月5日 お出かけイベント

8月8日・11日 大掃除
12日～17日 夏季休業
9月5日 日帰り旅行

ふきのとう祭り

6月19日（木）、ふきのとう祭りを開催しました。

12時より始まり、カレー、フランクフルト、唐揚げ、ポテト、ジュースを各コーナーに行き、引き換え券に印をつける出店のような形式で楽しみました。

13時より各コーナーでゲームを行い、途中からサントアースⅡのメンバースタッフと合流しました。ゲームは射的、ペットボトルキャップゲーム、ボール転がし、千本引きです。メンバー同士、スタッフと一緒になど、好きな順番に楽しくゲームを回りました。

14時15分から、ラッキーナンバーゲームを行い、呼ばれたメンバーは番号のくじを引い

セタ・かき氷イベント



七夕祭りをしました。

まずは、各班で七夕飾りを作り、その後は、



令和7年6月19日



て、賞品を手に入れました。当たった賞品を見せあったりして、とても楽しそうに過ごしていました。

最後に自分たちで選んだデザートを食べました。

令和7年7月3日（木）

七夕飾りと願いを込めた短冊を笹の葉に飾りました。皆の願い事を見て見ますと、『世界平和健康で過ごせますように皆が元気にくらせますように健康第一で頑張りましょう』

といった内容が多かったように思います。

皆の願いが叶い、いつまでも笑顔溢れる元気なふきのとうでありますようにと願いながら、美味しいかき氷を頂きました。



お出掛けイベント

各班に分かれてお出掛けしてきました。

ふきのとうより、『毎日暑い中お仕事を頑張ってくれているので、何か冷たいものでも食べてください』と500円の補助を出していただき、各々でショッピングモールなどに出掛けました。

行き先もメンバーさん達がいろいろ相談して探してきて、食べたかったご飯やスイーツのお店に行くことが出来、みんな大喜びで、「また行きたいなあ！」と満面の笑顔を見せてくれていました。



おおそうじ大掃除

8月8日（金）と11日（月）にご家族の方にも協力していただき、夏の大掃除を行いました。

いつもは事前に少しでもできるところだけやるのですが、今回は両日ですべて執り行いました。

食堂で使用している座面が布製の椅子を洗

令和7年8月8日・11日

ったり、スパークルのなごみにあるエアコンの清掃も行い、とてもきれいになりました。

寒い時期の洗車は厳しいので今回は洗車も取り入れ、全車とてもきれいになりました。

スタッフ・メンバーで力を合わせてピカピカになり、とても気持ちよかったです。

